

特集

「たなばたさま」に託す思い
語り継がれる郷土愛

7月を代表するお祭りといえば、七夕です。五節句の一つで日本では古くから親しまれている夏の風物詩の一つです。そんな七夕を歌った「ささの葉 さらさら」のフレーズでおなじみの「たなばたさま」は文部省唱歌として幅広い世代に親しみのある歌になっています。その作詞者は本市出身だということをご存知ですか？



たなばたさまの詩碑 (穴山さくら公園)

童謡詩人 権藤はなよ

権藤(旧姓・伊藤)はなよは、明治32(1899)年に穴山町伊藤窪に生まれ、穴山町で幼少期を過ごしました。その後、山梨県師範学校に進み、卒業後は母校である穴山尋常小学校の教員となりましたが、文学を志して上京します。

東京の新聞社での勤務をきっかけに詩人である野口雨情らに師事し、数多くの童謡詩や童話などを生み出しています。中でも皆さんに親しまれている作品「たなばたさま」は、はなよが文部省から依頼を受けて作詞しました。

はなよは「たなばたさま」のほかにも数多くの作品を残し、その中には故郷の風景を歌ったのではないかと思われる作品もみられます。私たちには想像がつきにくいかもしれませんが、当時の生活や田舎から上京して故郷に寄せる思いが歌や作品に滲み出ているのではないのでしょうか。

なお、穴山町では地域の偉人である権藤はなよの功績を称え、後世に語り継いでいくために、穴山さくら公園をはじめ、町内の公民館等にはなよの作品が刻まれた詩碑が10基建てられています。



▲紙芝居「笛吹川」

たなばた祭りで偲ぶ

建立された詩碑の除幕式は平成25年7月7日に行われ、それに合わせて「穴山町たなばた祭り」を開催しました。今年で7回目を迎えるこのイベントは、公民館が中心となって働きかけ、韮崎北東小学校の3年生が校外学習の一環として参加しているほか、保育園や穴山の里園生などと一緒なたなばた飾りを飾って、はなよを偲んでいます。また、毎年、はなよの童謡「笛吹川」の紙芝居も披露されています。紙芝居は公民館事業として子どもたちと一緒に絵を描き、たなばた祭りで読み聞かせて広めています。私たちも伝統文化や郷土愛を大切に後世に語り継いでいきたいものです。



穴山公民館
館長 伊藤 正大さん

「たなばたさま」の作詞者が郷土の穴山町の出身者であることは知られていませんでしたが、詩碑が建てられることになり、町民をはじめ多くの方に知ってほしいと思いました。大人はもちろん子どもにもしつかりと語り継いでいくことが未来のために大切だと考え、子どもたちも参加する「たなばた祭り」を実施することにしました。

地域の活性化を考えたときに地域を愛する人をいかに育てるかが大切です。地域による教育の一環として、「たなばたさま」という親しみやすい題材で郷土に誇りを持った子どもたちを育てたいと思っています。

また、こうした活動は継続して行っていくことが大切だと思っています。嶋津前館長から受け継いだこの取組みを通して、これからも郷土穴山の魅力を発信し続けていきたいと思っています。

町の自然や文化遺産などを知ることで郷土を良くしよう、活性化しようという地域を愛する気持ちを生み出すことができたらうれしいですね。

地域を愛する気持ち

詩碑を建立することになったきっかけは地域の人の集まりでのふとした会話からです。町の偉人に教科書に掲載されるほどの方がいると知り、詩碑を建立することにしました。当時は権藤はなよを知らない人が多かったですが、説明をして理解を得ることができ、町民をはじめ多くの方から賛同をいただくことができました。

詩碑を建設してからは多くの方が訪ねてきてくれて本当にうれしく思います。これからもさらに多くの人に見ていただきたいです。詩碑をめぐる、はなよが感じた情景を感じることで、作品に対してのイメージを膨らませながら楽しんでほしいです。

詩碑を通して郷土の自然や良さを大切にしていたはなよの姿勢も伝えたいと思っています。これからの時代は外に出ていく若者も多いと思いますが、生まれ育った地域を愛する気持ちを忘れないでほしいですね。詩碑に込められた思いをしつかり引き継いでいきたいと思っています。



権藤はなよ詩碑建設委員会
委員長 栗原 徳昌さん

七夕・権藤はなよ関連イベント開催!!

イルミネーションinにらさき

権藤はなよの功績を称え、本市が権藤はなよの故郷であることを広くPRするため、旧暦の七夕にあたる8月7日まで、本市玄関口である葦崎駅前広場に七夕飾りを模したイルミネーションを設置しています。また、ロータリーの雨よけシェルターには七夕飾りも飾り付けています。

イルミネーションに包まれて光り輝く葦崎駅前で、七夕を楽しんでみませんか？

- 開催期間
8月7日(水)まで
- イルミネーション点灯時間
期間中の19時30分～22時
- ☎ 産業観光課 観光担当
(内線213・214)

防災無線で「たなばたさま」が流れます

イルミネーションの点灯期間に合わせて防災無線の正午と17時55分のチャイムを「たなばたさま」に変更しています。

- ☎ 総務課 危機管理担当
(内線339・399)

穴山町たなばた祭り

- 日時 7月5日(金)
9時30分～10時20分
- 場所 穴山さくら公園
(JR穴山駅南側)
- ※来場者にはカスミソウのプレゼントもあります。
- ☎ 穴山町ふれあいホール
☎090-2245-1240 (伊藤)

穴山町歴史フットパス

権藤はなよの詩碑や歌に詠まれた町の風景等を訪ねながら果物狩りも楽しめます！飲み物持参で歩きやすい服装でご参加ください。

桃狩りと歴史フットパス

- 日時 8月4日(日) 9時30分から
- 場所 穴山さくら公園
- 定員 30名(先着順)
- 費用 1,500円(昼食付)
- 申込締切 7月30日(火)

ぶどう狩りと歴史フットパス

- 日時 9月8日(日) 9時30分から
- 場所 穴山町ふれあいホール
- 定員 30名(先着順)
- 費用 1,500円(昼食付)
- 申込締切 9月3日(火)
- ☎ 穴山町ふれあいホール
☎090-2245-1240 (伊藤)